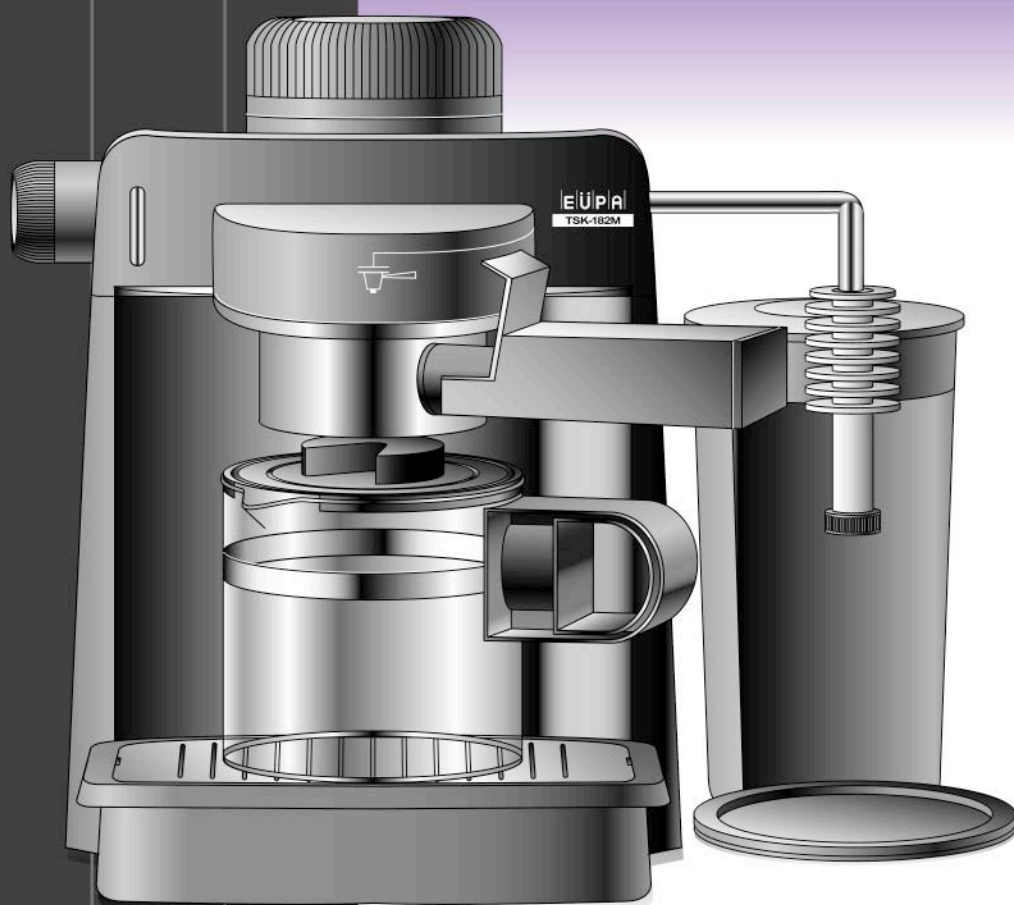
EÜPA

ユーパ

ミルクタンク付き

エスプレッソコーヒーメーカー

TSK-182M

● このたびは、当社のミルクタンク付きエスプレッソコーヒーメーカーをお買い上げくださいまして、まことにありがとうございました。

● ご使用前に、この取扱説明書を最後までお読みのうえ、正しい使い方で末長くご愛用ください。

● 万一ご使用中、わからないことや不具合が生じた時、お役に立ちます。またお読みになったあとは、大切に保管してください。

サンクン
燦坤日本電器

取扱説明書

CONTENTS 目次

安全のため必ずお守りください

● ここに示した注意事項は、危害や損害を未然に防止するために重要な内容ですので、必ず守ってください。

警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。
注意	人が損害を負う可能性及び物的損害のみの発生が想定される内容。

絵表示の例

● 記号は、「強制」（必ずしてください）を示します。
⊘ 記号は、「禁止」（しないでください）を示します。

警　告

定格15A以上のコンセントを単独で使用する。
● 他の器具と併用すると、分岐コンセント部分が異常発熱して発火することがあります。

修理技術者以外は、絶対に分解したり、修理・改造をおこなわない。
● 発火したり、異常動作してけがをすることがあります。

水につけたり、水をかけたりしない。
● 感電・ショートの恐れがあります。

子供だけで使用させたり、幼児の手の届くところで使用しない。
● 感電・やけど・けがをする恐れがあります。

ガラスカップなしで使用しない。
● やけどの恐れがあります。

注　意

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず電源プラグ部分をもって引き抜く。
● 感電やショートして発火することがあります。

使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く。
● けがややけど、絶縁劣化による感電、漏電火災の原因になります。

使用中や使用直後は湯出口やフィルター、耐圧安全タンクふた、フィルターホルダー、スチームパイプに手を触れない。
● 高温ですのでやけどの原因となります。特に乳幼児にはさわらせないでください。

不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使用しない。
● 火災の原因となります。

電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、たばねたり、重いものをのせたり、はさみ込んだりしない。● 電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

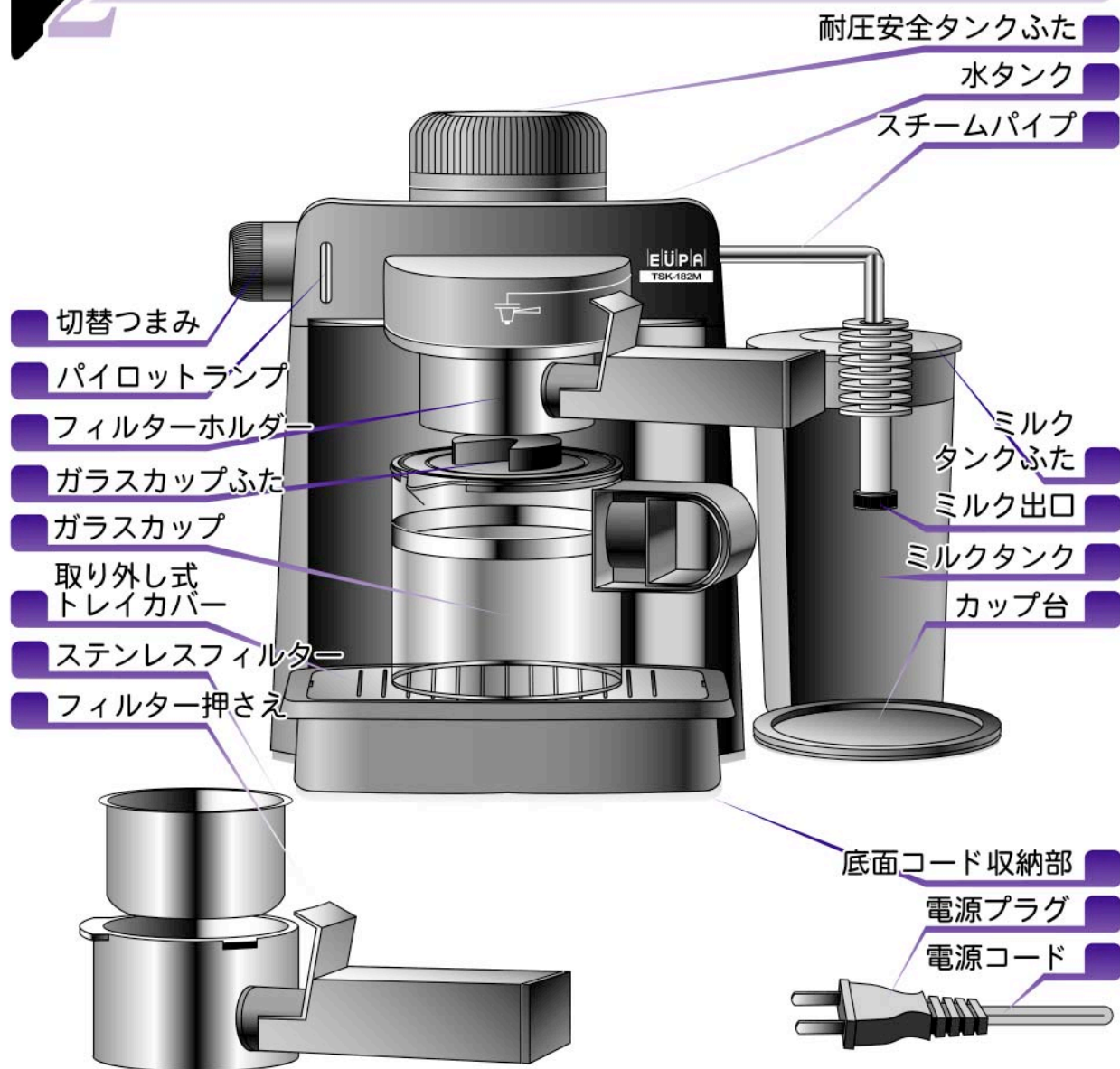
電源コードや電源プラグが傷んでいたり、コンセントの差込みがゆるいときは使用しない。
● 感電・ショート・発火の原因になります。

交流100V以外の電源は使用しない。
● 感電・火災の原因となります。

ガラスカップは直火にかけない、また電子レンジで使用しないでください。
● 割れたり、とってが変形したりします。

お　願　い

取り扱いは丁寧にお願いします。 ● 落としたり、強い衝撃を加えたりすると故障の原因になります。	使用中及び使用直後にはタンクふたやフィルターホルダーは絶対に外さないでください。● 蒸気が飛び散り、やけどの原因になります。	水タンクには水以外入れないでください。 ● 故障の原因になります。	空だきしないでください。 ● 故障や火事の原因になります。
本体は丸洗いしないでください。 ● ショート・感電の恐れがあります。	続けてコーヒーを作る場合は、切替つまみを「切」にして、本体がさめるまで待ってください。 ● 本体が熱いうちに給水したり、動かしたりすると湯口から蒸気や熱湯がでる恐れがありやけどの原因になります。		

2 各部のなまえとはたらき

3 仕　　様

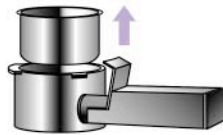
定　　格	AC 100V / 800W	切替つまみ	「☕」（ランプ点灯）「切」 「♨」「♨」（スチーム大小）
水タンク容量	水量 400 ml	温度ヒューズ	216℃
質　量（約）	1.98 kg	コード長さ	1.4 m
大きさ（約）	幅30cm×奥行23.7cm×高さ24cm	付　属　品	計量スプーン 1 個、 ビデオテープ

ご使用方法（エスプレッソコーヒーの作り方）

ステンレスフィルターの着脱方式

● 取り外し方

① フィルターホルダーを開ける。

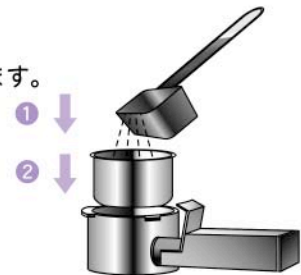
② ステンレスフィルターを取り出す。

● 取り付け方

① フィルターをホルダーにセットする。

② フィルターホルダーを動かないよう確実に締める。

1. コーヒー粉を入れる

❶ コーヒー粉を付属の計量スプーンではかり、ステンレスフィルターに入れます。
（ステンレスフィルターの中の目盛りを参考にしてください）

出来上がりカップ	2	4
計量スプーンすりきり	2	4
標準使用量（約）	14g	28g

※ コーヒー粉はエスプレッソ用など深煎りの豆を極細挽きしたものを使用してください。

❷ ステンレスフィルター押さえを上げてステンレスフィルターを、フィルターホルダーにセットします。

2. ステンレスフィルターをセットする

❶ ステンレスフィルター押さえを上げた状態でフィルターホルダーの取っ手を本体の正面に合わせます。

⚠ 警告

フィルターホルダーをしっかりセットして使用する。
● やけどやけがの原因になります。

❷ ①状態でフィルターホルダーを本体の抽出口にはめ込みます。

❸ フィルターホルダーを本体の右に向かって止まるまでしっかり締めます。

3. タンクに水を入れる

❶ タンクには下の表の分量を目安に水を入れてください。

※ ガラスカップを使って水を入れる際には、カップの目盛りよりも２割ほど多めに入れてください。

カップ数	水の量	できあがり分量
2カップ	約150mℓ	約100mℓ
4カップ	約300mℓ	約200mℓ

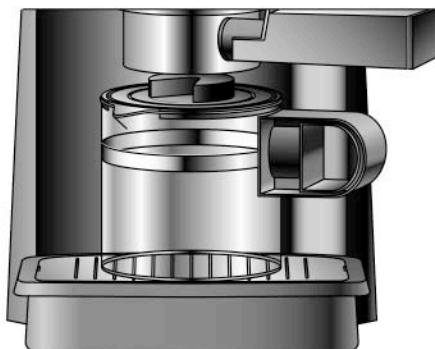
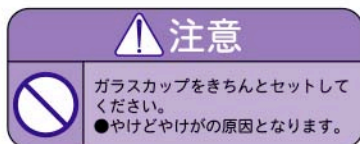
❷ タンクのふたは回らなくなるまでしっかり締めてください。

ご使用方法（エスプレッソコーヒーの作り方）

4. ガラスカップをセットする

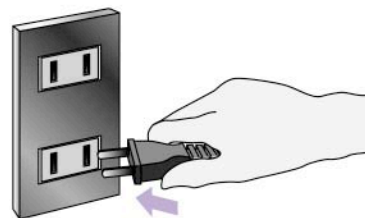
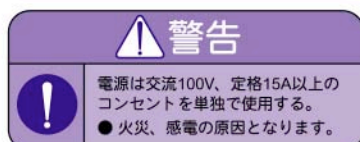
● ガラスカップにふたをしてトレーの上にのせてください。

⚠注意

ガラスカップをきちんとセットしてください。
●やけどやけがの原因となります。

5. 電源を入れる

● 切替つまみが「切」であることを確認して電源プラグをコンセントに確実に差し込みます。

⚠警告

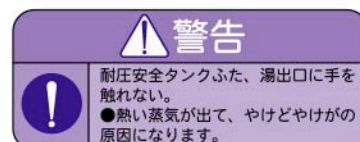
電源は交流100V、定格15A以上のコンセントを単独で使用する。
● 火災、感電の原因となります。

6. 抽出を始める

❶ 切替つまみを「☕」の位置に回すとパイロットランプが点灯します。

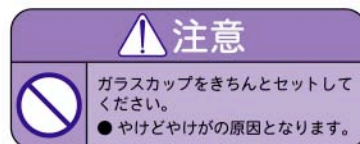
❷ 約３分ほどすると、湯出口から勢いよくコーヒーが抽出されます。

パイロットランプ

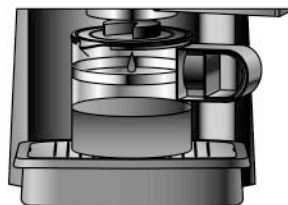
⚠警告

耐圧安全タンクふた、湯出口に手を触れない。
●熱い蒸気が出て、やけどやけがの原因になります。

7. できあがり

❶ 湯や蒸気が完全に止まってから切替つまみを「切」に回します。

❷ ガラスカップを引き出してコーヒーをカップに注ぎます。

※ あらかじめコーヒーカップを温めておくと、コーヒーが冷めにくくおいしく召し上がれます。

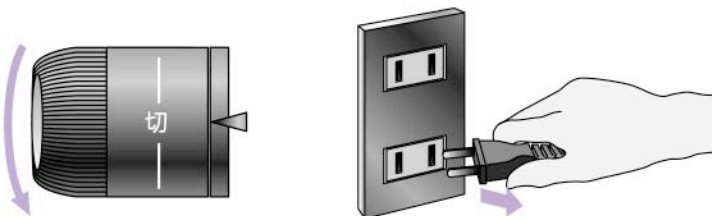
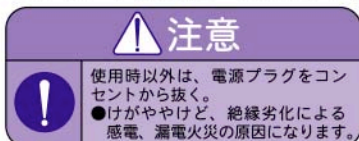
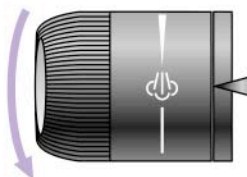
⚠注意

ガラスカップをきちんとセットしてください。
● やけどやけがの原因となります。

4 ご使用方法（エスプレッソコーヒーの作り方）

8. ご使用後

❶ご使用後は切替つまみが「切」であることを確認し、電源プラグをコンセントから抜いてください。

⚠ 注意

使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く。
●けがややけど、絶縁劣化による感電、漏電火災の原因になります。

❷ 抽出後約10分程度は火傷の恐れがあるのでタンクのふたやフィルターホルダーを触ったり外したりしないでください。

❸ 耐圧安全タンクふたは、切替つまみ「(蒸気マーク)」に合わせ、蒸気を十分逃がしてから開けてください。

続けて作る場合

● 必ずスイッチを「切」にして手順をくり返します。

⚠ 注意

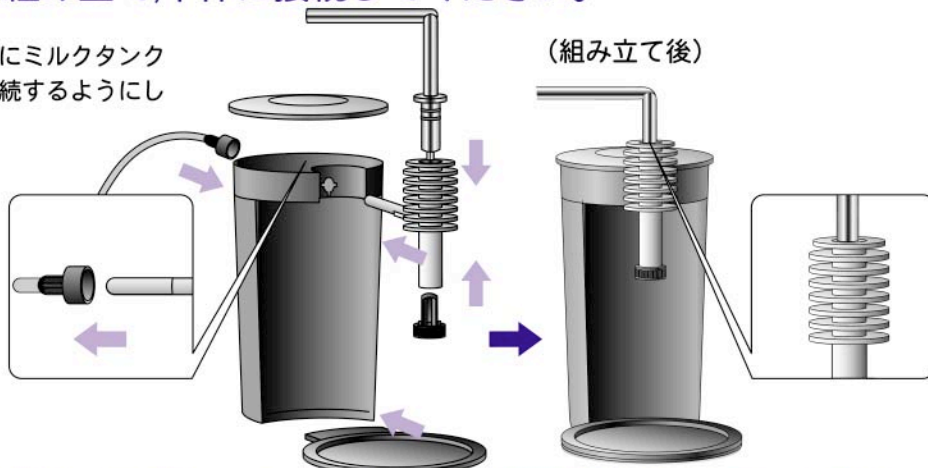
続けて水を入れるとき、耐圧安全タンクふたを開けると注水口から蒸気が出ることがあるのでお気をつけください。
● やけどをすることがあります。

フィルターホルダーは熱くなっているので、手をふれない。
● 高温ですので、やけどの原因となります。

4 ご使用方法（カプチーノコーヒーの作り方）

ミルクタンクを組み立て,本体に接続してください。

※ エスプレッソを作る前にミルクタンクを組み立て、本体に接続するようにしてください。

※スチームパイプとミルクタンクを確実にセットしてください。接続が不確実ですとけがややけどの原因になります。

1～2までの操作はエスプレッソコーヒーの作り方に準じてください。

ご使用方法（カプチーノコーヒーの作り方）

3. タンクに水を入れる

❶ タンクには右の表の分量を目安に水を入れてください。

カップ数	水の量	できあがり分量
2カップ	約180mℓ	約100mℓ
4カップ	約300mℓ	約200mℓ

※ スチームを発生させるので、水の量はエスプレッソのときより約30mℓ程度多く水を入れてください。

❷ タンクのふたは回らなくなるまでしっかり締めてください。

⚠警告

水につけたり、水をかけたりしない。
● 感電・ショートの恐れがあります。

タンクのふたはしっかり締めてください。
● やけどやけがの原因になります。

4~6までの操作はエスプレッソコーヒーの作り方に準じてください。

7. できあがり

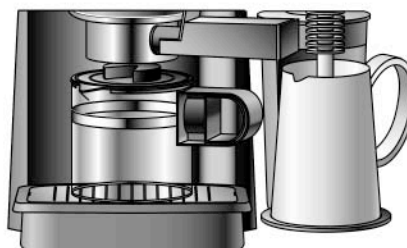
❶ コーヒーの量が適量になりましたら、水タンクに水が残っている状態で切替つまみを「切」に回します。

※カプチーノを泡立てる時は、蒸気が必要です。必ず泡立て用の蒸気を本体内に残しておいてください。

8. ミルクを泡立てる

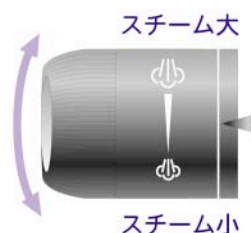
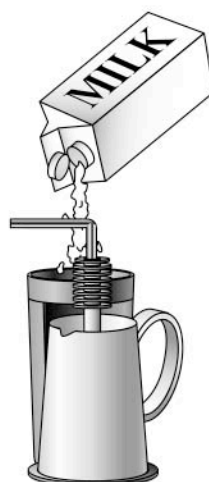
❶ ミルクピッチャー（耐熱用）をまず用意しカップ台の上に確実にセットしてください。

⚠警告

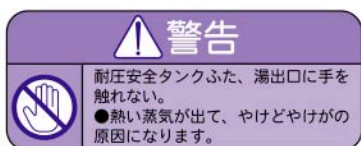
蒸気でミルクが飛び散ることがありますので十分ご注意ください。
● やけどやけがの原因となります。

❷ミルクタンクに適量のミルク（成分無調整）を入れ,切替つまみを「 」の方にゆっくり回します。

※ 切替つまみでスチームの量を調節しながらミルクを泡立てます。

⚠警告

ミルクが飛び散ることがあります。
● やけどやけがの原因となります。

ご使用方法（カプチーノコーヒーの作り方）

④ 水タンク内に水が残っていることがありますので切替つまみを再度「☕」に回して残りの抽出を行います。
その際、絶対に残り水を受けるための容器を取り外し式トレイカバーの上にセットしておいてください。

※ 使用後スチームパイプ内にミルクがつまっている場合があるのでスチームを出して、パイプ内の汚れなどを排出してください。

9.出来上がったエスプレッソをコーヒーカップに入れ、適量のミルクを注ぎます。その後、スプーンですくった泡をお好みの量浮かべます。

※ミルクの量を増やせば、おいしいカフェ・ラッテができます。(右図のように氷を入れることでアイスカプチーノや、アイス カフェ・ラッテを楽しんでいただくことも出来ます。

10.ご使用後

エスプレッソコーヒーの作り方の8を参照してください。

※ なお商品に同梱のビデオをご参照していただくことをおすすめします。

お手入れの仕方（製品を長持ちさせるコツ）

■ お手入れするときは

⚠ 注意

熱いうちに水の中に入れたり水をかけたりしない。
●ガラスが割れけがの原因となります。

強い衝撃を与えない。
●ガラスが割れけがの原因となります。
ヒビが入ったまま使用しない。
●けがの原因となります。

必ず台所用洗剤、やわらかい布、スポンジを使ってください。

シンナー・ベンジン・みがき粉・たわしなどは、表面を傷つけますので使用しないでください。

■お手入れのしかた

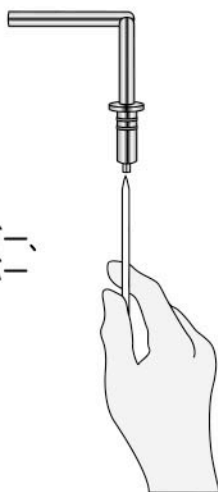
● **水タンク**
水ですすぎます。※水タンク内には洗剤は使わないでください。

● **本体外側、スチームパイプ外側**
よくしぼった布でふき取ってください。

● **スチームパイプがつまった場合**
電源コードをコンセントから抜き本体がさめたのを確認してから、
針などでスチームパイプのつまりを掃除してください。

● **耐圧安全タンクふた、ガラスカップふた、フィルター、フィルターホルダー、ミルクタンク、ミルクタンクふた、ミルク出口、取り外し式トレーカバー**
これらの部品は、単体にした状態で、スポンジで洗ってください。

● **ガラスカップ**
スポンジで洗ってください。

⚠ 警告	⚠ 注意
本体を水につけたり、水をかけたりして洗わない。 ● 感電、ショートの恐れがあります。	電源プラグをコンセントからぬき、本体が冷えてから手入れをする。 ● 感電、ショート、やけどの原因となります。

故障かな？と思ったら

●ご使用中、異常が生じたときには、この表を見ながらチェックしてください。

こんなとき	お調べいただくこと	なおしかた
通電しない	電源プラグをコンセントに差し込んでいますか？	電源プラグをコンセントに差し込んでください。
お湯がでない	タンクに水を入れ忘れていませんか？	タンクに水を入れてください。
スチームがでない	スチームパイプがつまっていませんか？	針などで掃除してください。
	切替つまみを正しくセットしていますか？	正しくセットしてご使用ください。
	耐熱安全タンクふたがしまっていますか？	回らなくなるまでしっかり回してください。
蒸気がもれる	フィルターホルダーが正しく確実にセットされていますか？	フィルターホルダーを正しくセットして使用ください。
	耐熱安全タンクふたがしまっていますか？	回らなくなるまでしっかり回してください。

7 アフターサービスについて

1. 保証書は必ず「お買い上げ年月日」と「販売店名」等所定事項の記入及び記載内容をご確認のうえ、お買い上げの販売店からお受け取りいただき、記載内容をよくお読みのあと、大切に保管してください。

2. 保証期間は、お買い上げ日から1年間です。保証期間中に修理を依頼されるときは、お買い上げの販売店まで保証書を添えて商品をご持参ください。保証書の内容に従って販売店で修理いたします。

3. 保証期間経過後の修理についても、お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって、機能が維持できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

4. この製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打切後５年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

5. 製品に異常のある場合には、お客様ご自身で修理されたり、手を加えたりすることは危険です。絶対にしないでください。

6. アフターサービスについてご不明な点は、お買い上げの販売店、または当社ご相談窓口にお問い合わせください。

ご相談窓口

お買い物相談やお取扱方法についてのご相談、及び修理サービスのご案内は（受付時間：平日９時～１８時）

燦坤（サンクン）日本電器株式会社

日本本社：〒658-0032 兵庫県神戸市東灘区向洋町中6-9 神戸ファッションマート10S-07 TEL：078-857-9970
札幌営業所：〒060-0042 北海道札幌市中央区大通西6-6-9 クリーンハイツ 808 TEL：011-222-0506
仙台営業所：〒980-0802 宮城県仙台市青葉区二日町6-23 第2シャンボール 204 TEL：022-713-0288
東京営業所：〒101-0031 東京都千代田区東神田2-4-12 KVTビル２ ４階 TEL：03-5822-1439
名古屋出張所：〒481-0033 愛知県西春日井郡西春町西之保犬井82 サンチェリイマンション西春 302 TEL：0568-24-2114
岡山出張所：〒700-0916 岡山県岡山市西之町9-117 カーサU 102 TEL：086-241-2349
福岡営業所：〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前4-21-11 福岡トレードセンタービル 301 TEL：092-415-6804